

議題に関する事務局からの説明文

議題1 令和6年度取組実績と令和7年度事業計画について

<資料1について>

現在の鎌倉市健康づくり計画と第3期鎌倉食育推進計画の計画期間は今年度までとなっており、今年度中に両計画を一体化した次期計画の策定を予定しています。

昨年度は計画評価及び現状と課題の基礎資料とするための無作為抽出アンケートを実施しました。また、その結果から次期計画の骨子案を作成し、幹事会、委員会にてご意見をいただきながら修正を行ってきました。

今年度からは健康づくり計画と食育推進計画の委員会及び幹事会を一体化しました。今年度委員会は3回開催予定です。

今回1回目で次期計画案についてご意見をいただいたものを反映させ、10月にパブリックコメントを実施します。2回目の委員会では概要版案についてのご意見をいただき、3回目の委員会でパブリックコメントを反映させた最終案に答申いただきたいと考えています。その後決裁を経て、今年度中には計画を完成させる予定となっています。

<資料2について>

令和6年度事業の取り組み事業の一覧と令和7年度の新規事業一覧です。

令和6年度から新たに開始した事業は5番の事業です。他事業についても令和7年度継続予定に○がついている事業については今年度も引き続き実施する事業となっています。令和7年度新規事業として最後のページに2事業あげています。

議題2 鎌倉市健康づくり計画及び食育推進計画（令和8年度～令和19年度）の素案について

<資料3「仮称 かまくら食と健康プラン」について>

この計画は、平成28年度から令和7年度までの鎌倉市健康づくり計画と、平成30年度から令和7年度までの第3期鎌倉食育推進計画の次期計画として作成しているものです。

2ページ「(2) 策定の趣旨」では、一体的策定の目的を記載しています。

次期計画策定にあたり、両計画に重複する部分が多く、そもそも食と健康は切り離せるものではないという観点から、一体的に策定し、推進しようとするものです。

4ページ「3 計画期間」ですが、国県に準じて令和8年度から19年度の12か年としま

す。

6 ページからの第2章「鎌倉市の現状と課題」では統計データから鎌倉市の現状を示しています。少子高齢化が進み、介護給付費等が増えていることが分かります。

16 ページからは、「これまでの取組みの成果」として前計画の最終評価を分野別に掲載しています。24 ページ（3）前計画の総括ですが、健康づくり計画では、「歯」と「お酒・たばこ」で目標達成が多い一方、「こころ・休養」、「食生活・栄養」、「健康管理」の各分野で悪化した項目が多くなっています。食育推進計画では、「食をとおした健康づくり」、「食をとおした人づくり」の一部の分野で目標を達成した項目があったものの、目標未達成が達成の倍以上となっています。

25 ページには、次期計画の基本的な考え方を記しています。

26・27 ページの施策の体系図は、基本理念・基本目標を掲載し、さらに健康づくり計画と食育推進計画をまとめた分野別とライフステージの区分を示しています。分野は、健康づくり計画の分野に加え、食の分野を「食生活・栄養」、「環境」、「伝統文化」に分けています。

28 ページ、第4章では、分野別に見た施策の展開を掲載しています。

29～76 ページには分野ごとに、分野目標、アンケート結果から見える現状の分析と課題、行政の主な取り組み評価指標と目標値、コラムを記載しています。

77 ページ、第5章には、ライフステージ別目標を掲載しています。

この章では、市民が自身のライフステージで、健康づくりや食育推進のためにどういった取組ができるかを具体的に記載しました。

87 ページ、第6章では「計画の推進体制について」記載しています。本計画の中心は市民であり、家庭・地域社会・学校・企業・関係団体等が一人ひとりの健康づくりや食育を支援することとしています。

本委員会は、健康づくり・食育の推進の進捗状況や課題を共有し、それぞれの関係団体においてできることを協議する場となっています。

89 ページからは、評価項目一覧として、第4章の「分野別にみた施策の展開」に掲載した評価指標と目標値をまとめて再掲しています。

※特にご意見いただきたいのは、資料3素案についてです。それぞれの委員の専門分野や興味のある分野について、内容をご確認ください。修正がある場合は、具体的にどう記載すればよいか、ご意見をお願いいたします。